

# TAUTO DRY

オートドライ®

## 小型シリーズ 取扱説明書

このたびは **オートドライ®** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

裏表紙の品質保証書に必要事項をご記入の上、この取扱説明書を大切に保管してください。



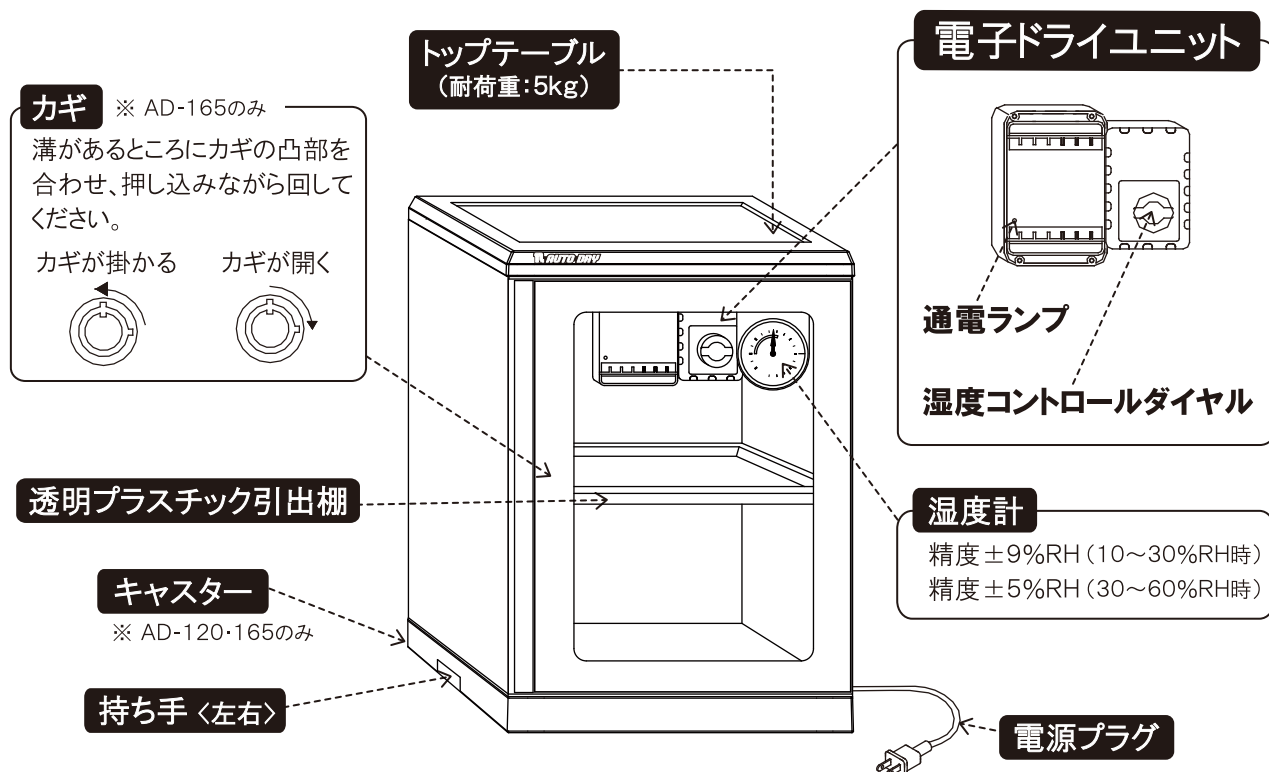
### 目次

- 各部の名称 ..... 1
- ご使用前の準備 ..... 1
- 除湿運転のしくみ ..... 1
- ご使用方法 ..... 2
- ご使用に関する注意点 ..... 2
- お手入れ ..... 3
- 移動・運搬するときは ..... 3
- 仕様 ..... 3
- 故障かな？と思ったら ..... 4
- 故障のときは ..... 4
- 安全上のご注意 ..... 5
- 保管例 ..... 6
- 製品保証に関して ..... 6

**オートドライ** 全自動電子防湿保管庫 **スーパードライ**

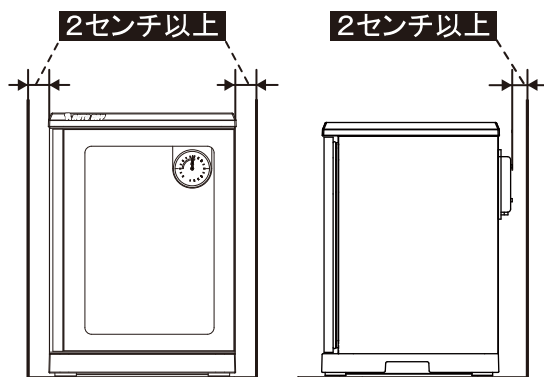
〈形状記憶合金実用化第1号機〉

## 各部の名称



## ご使用前の準備

- 水平で平坦かつ丈夫な場所に設置してください。
- 本機の左右と背面は2センチ以上の間隔をあけてください。
- 本機の上方には十分な空間(5センチ以上)を設けてください。
- エアコンの風が直接当たる場所、熱器具の近くなど温度変化が激しい場所への設置は避けてください。
- 換気ができない狭い場所には設置しないでください。



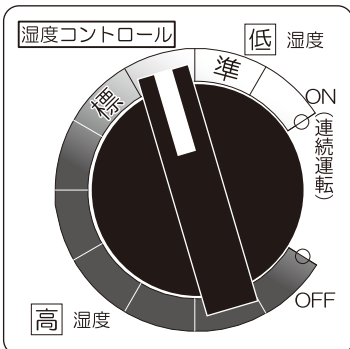
## 除湿運転のしくみ

- 湿度コントロールダイヤルで設定した湿度より庫内の湿度が高くなると除湿運転を行います。除湿運転中は、以下の(1)と(2)の動作を6時間毎に繰り返し、通電ランプが赤く点灯します。
  - (1) 乾燥剤を30分間加熱することで乾燥剤が吸収した湿気を庫外に放出し、乾燥能力を再生します。
  - (2) 乾燥能力再生後の5時間30分で庫内の湿気を電子ドライユニットに取り込み乾燥剤に吸着させます。
- 庫内の湿度が設定した湿度以下になると除湿運転を停止し、通電ランプが消灯します。
- 再び設定湿度より高くなると通電ランプが点灯し、除湿運転を行います。

## ご使用方法

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
2. 湿度コントロールダイヤルを「標準」の位置で、半日から1日ほど**空運転**してください。
3. 庫内の湿度が30～50%RHになったら保管物を入れて使用してください。  
保管物を入れると一時的に湿度が上がりますが、問題ございません。

湿度を低くする場合 **低** の方向へ



湿度コントロールダイヤルの設定

**標準**……湿度30～50%RH  
(精度 ±7%RH)

**ON**………連続して除湿運転を行います。

**OFF**………除湿運転は行いません。(電源「切」)

湿度を高くする場合 **高** の方向へ

## ご使用に関する注意点

- 使用開始時、空運転で庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。
- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がりますが、問題ありません。
- 布類・紙類等の湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合があります。
- 乾燥機能はありませんので、多量に水分を含んだ物を保管しないでください。  
濡れた物は、水分をよく拭き取ってから保管してください。
- エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所、  
特殊な環境でのご使用は庫内の湿度が安定しないため、設置は避けてください。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持つことがありますが、異常ではありません。  
その際に、設定より高めの湿度を表示することがありますが、問題ありません。
- 加湿機能はありませんので、外気の湿度より高い湿度にはなりません。  
外気の湿度が低い場合には、設定値より湿度が下がる場合があります。
- 容量の小さな機種は、設定値より湿度が下がる場合があります。
- 温度調節機能はありません。
- 週に一回程度は、庫内湿度を湿度計でご確認ください。

## お手入れ

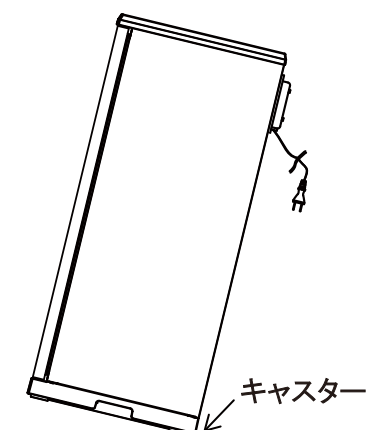
- 柔らかい布で乾拭きしてください。
- 特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。

### 【ご注意】

1. 塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので、市販の洗浄剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウエットティッシュなどは使用しないでください。
  2. 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。また、その注意書きに従ってください。
- 月に一度は電子ドライユニット本体に変色がないこと、背面の放熱口にホコリが溜まっていないことを確認してください。
  - 電源コードに亀裂や擦り傷がないこと、コンセントにホコリが溜まっていないことを確認してください。
  - 10年を超えてご使用いただく場合は、安全のため確認頻度を増やしてください。

## 移動・運搬をするときは

- 庫内に入っている物をすべて取り出してください。
- 電源プラグを抜いてください。
- 棚を取り出していただくか、棚や扉をテープで固定してください。
- 左右下部の持ち手を持つと、持ち運びに便利です。
- 「AD-120・AD-165」は後部にキャスターが付いています。  
右図のように、本体前部を持ち上げて移動してください。  
狭いスペースから本体を取り出ししたり、収めたりするのに便利です。



## 仕様

| 型 名      | AD-40                          | AD-80         | AD-120        | AD-165                |
|----------|--------------------------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 湿度コントロール | ダイヤル設定自動調整式                    |               |               |                       |
| 内容量      | 41 ℓ                           | 80 ℓ          | 119 ℓ         | 165 ℓ                 |
| 重量       | 8kg                            | 13kg          | 17kg          | 24kg                  |
| キャビネット材質 | 本体：スチール製、粉体塗装      天板・底板：ABS樹脂 |               |               |                       |
| 扉材質      | 強化ガラス、マグネット式                   |               |               |                       |
| 定格消費電力   | 110W                           |               |               |                       |
| 平均消費電力   | 0.39W                          | 0.5W          | 0.72W         | 0.77W                 |
| 棚耐荷重     | 12kg                           |               |               |                       |
| 付属品      | 透明プラスチック引出棚 1                  | 透明プラスチック引出棚 2 | 透明プラスチック引出棚 3 | 透明プラスチック引出棚 4<br>カギ 2 |

※定格消費電力は加熱再生中の消費電力を表します。

平均消費電力は25℃・60%RHの環境条件で、30%RH運転した時の値です。

## 故障かな？と思ったら（修理をご依頼される前にご確認ください）

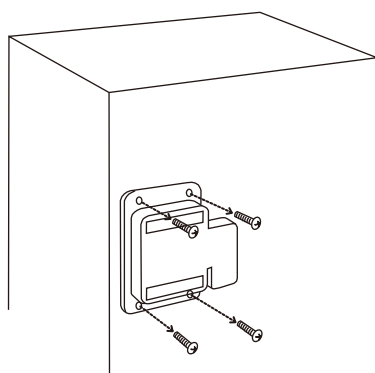
◆◆ まず、電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていることをご確認ください ◆◆

|                |                                  |                                                                          |
|----------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 通電ランプ(赤)が点灯しない | 湿度コントロールダイヤルは<br>どこの位置に合わせていますか？ | 「標準」・「低湿度」・「高湿度」の位置で庫内湿度が設定湿度以下の時は点灯しません。また、「OFF」の位置では除湿運転を行わないため点灯しません。 |
| 臭いがする          | 使い始めたばかりですか？                     | 乾燥剤が様々な臭いの成分を吸い込み、乾燥剤を加熱した際に臭いがする場合がありますが、1～2日でなくなります。                   |
| 湿度が安定しない       | 温度変化の激しい場所に<br>設置していませんか？        | 湿度は周囲環境が大きく影響しますので、温度変化の激しい場所には設置しないでください。                               |
| 湿度が下がらない       | 保管物を入れたばかりですか？                   | P. 2の「ご使用方法」と「ご使用に関する注意点」をご参照ください。                                       |
|                | 設置場所に問題はありますか？                   |                                                                          |
|                | 湿度設定が高めではないですか？                  | 湿度コントロールダイヤルの位置を「低湿度」の方向に回して調節してください。                                    |
| 湿度が下がり過ぎる      | 外気の湿度が低い環境では<br>ありませんか？          | 本機には加湿機能はありませんので、外気の湿度が低い場合には庫内の湿度が設定湿度より下がる場合があります。                     |
|                | 湿度設定が低めではないですか？                  | 湿度コントロールダイヤルの位置を「高湿度」の方向に回して調節してください。                                    |

## 故障のときはサービス部(TEL:045-841-5511)にお電話ください

前記チェック項目をご確認いただき故障と思われる場合は弊社サービス部(TEL:045-841-5511)までご連絡ください。

故障の場合、ほとんどが電子ドライユニットや湿度計の修理・交換で済みますので、お手数ですが電子ドライユニットと湿度計のみを弊社 那須工場にお送りください。



電子ドライユニットB型

### 電子ドライユニット交換方法

1. 電源プラグを抜いてください。
  2. キャビネット裏側からユニットを取り付けている外周4本のネジを外すと、湿度コントロールと一緒に取り外せます。
- ※ 修理完了後、取り付けの際は上記の逆の手順で行ってください。

### 東洋リ빙(株) 那須工場

〒329-3212 栃木県那須郡那須町富岡1230-107  
TEL: 0287-72-5577

異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて弊社サービス部(TEL:045-841-5511)にご相談ください。

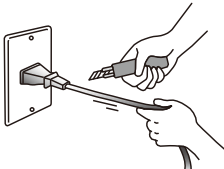
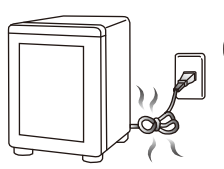
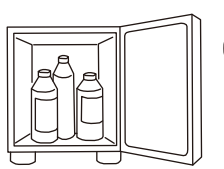
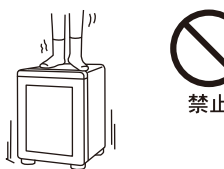
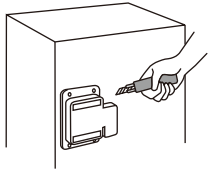
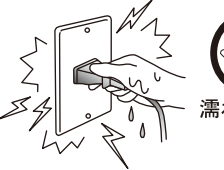
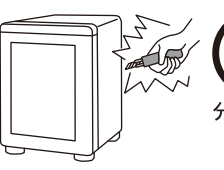
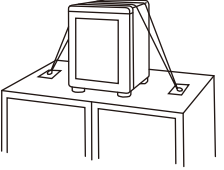
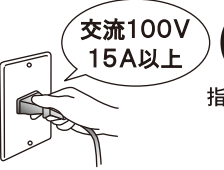
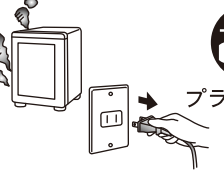
## 安全上のご注意

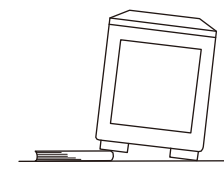
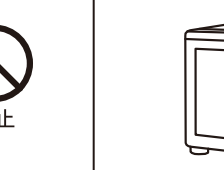
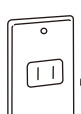
誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

|                                  |                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| <b>⚠ 警告</b> 死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの | <b>⚠ 注意</b> 傷害又は家屋・家財などの損害に結びつくもの |
|----------------------------------|-----------------------------------|

図記号の意味は、下記の通りです。

|                                                                                                      |                                                                                                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  絶対に行わないでください。      |  絶対に分解・修理・改造はしないでください。   |
|  絶対に触れないでください。      |  必ず指示に従い、行ってください。        |
|  絶対に濡れた手で触れないでください。 |  必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 |

| <b>⚠ 警告</b>                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源コードを引っ張ったり、傷つけたり、物を載せたり、高温部に近づけない。                                                                                                                                         | 電源コードを束ねたまま使用したり、タコ足配線しない。                                                                                                                                                    | 爆発物、可燃性物質、揮発性の引火しやすいものは入れない。                                                                                                                                                      | 上に乗ったり、重い物を載せない。                                                                                                                                                               |
|   禁止       |   禁止        |   禁止         |   禁止     |
| 発火・感電の原因                                                                                                                                                                     | 火災・発熱の原因                                                                                                                                                                      | 爆発・火災 発火の原因                                                                                                                                                                       | けが・変形の原因                                                                                                                                                                       |
| 吸気口・排気口に異物を入れたりふさいだりしない。                                                                                                                                                     | 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。                                                                                                                                                           | 修理や分解・改造をしない。                                                                                                                                                                     | 水の入った容器を置かない。                                                                                                                                                                  |
|   禁止   |   濡れ手禁止 |   分解禁止   |   禁止 |
| 感電・けがの原因                                                                                                                                                                     | 感電の原因                                                                                                                                                                         | 火災・感電・けがの原因                                                                                                                                                                       | 火災・感電の原因                                                                                                                                                                       |
| 高所に置く時は壁や柱・床などに固定する。<br>(市販の固定具を使用してください)                                                                                                                                    | 交流100Vで15A以上のコンセントを単独で使用する。<br>奥までしっかりと挿入する。                                                                                                                                  | 異常時(こげ臭いなど)には電源プラグを抜く。                                                                                                                                                            | 水のかかるところや、湿気の異常に多い場所に置かない。<br>ホコリの多い場所に置かない。                                                                                                                                   |
|   固定する |   指示に従う |   プラグを抜く |   禁止 |
| けがの原因                                                                                                                                                                        | 火災・発熱の原因                                                                                                                                                                      | 火災・感電の原因                                                                                                                                                                          | 火災・感電の原因                                                                                                                                                                       |

| <b>⚠ 注意</b>                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 不安定な場所に置かない。<br>(ガタつくときはスペーサーなどで調整してください)                                                                                                                                  | エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所への設置は避ける。                                                                                                                               | 長期間使用しないときは電源プラグを抜く。                                                                                                                                                              |
|   禁止 |   指示に従う |   プラグを抜く |
| けがの原因                                                                                                                                                                      | 製品の性能が安定しない原因                                                                                                                                                                 | 火災・発火の原因                                                                                                                                                                          |



## 保管例

「高温多湿を避けて常温保管」と記載のある物は全て **オートドライ®** にお任せください！

|        |          |                                                                                                                                                                                  |
|--------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ご家庭で   | 粉末素材     | 小麦粉・ミックス粉・ホットケーキミックス・お好み焼き粉・天ぷら粉・片栗粉・パン粉などの湿害を防いで安全保管。栄養分の多い粉物はダニの大好物。使いかけの粉物をダニに適温のキッチンで保管したりしたら、ほぼ100%の確率でダニが混入しています。ダニが混入した食材を口にするとアレルギーを引き起こしたり、アナフィラキシーショックを起こした例も報告されています。 |
|        | 調味料      | プラスチックや瓶入りの調味料・各種スパイス・塩・砂糖などの湿害を防いで鮮度保持。                                                                                                                                         |
|        | ダシ類・乾物類  | 干し椎茸・鰹節・干し海老・ダシ昆布などは吸湿しやすいので要注意。                                                                                                                                                 |
|        | 粉ミルク     | 大切なお子様にダニの混ざった粉ミルクを飲ませたら大変！アレルギーから守って！                                                                                                                                           |
|        | ゴマ       | 使いかけのゴマが一部粉状になっていることはありませんか？それはダニのかじった跡です。                                                                                                                                       |
|        | 海苔・菓子類   | 海苔・スナック・おせんべい・クラッカーなどはいつでもバリバリ！                                                                                                                                                  |
|        | お茶類      | 緑茶・紅茶・中国茶・コーヒー・ココアなどの風味保持・湿害防止。                                                                                                                                                  |
|        | 薬品       | 粉末薬品・錠剤薬品・常備薬・漢方薬などの安心安全な長期保管。吸湿により変色したり劣化した薬を飲むことは逆効果！                                                                                                                          |
|        | 貴金属      | アクセサリー・金製品・銀製品・時計などのカビ・サビ防止と高輝度保持。                                                                                                                                               |
|        | 真珠       | 吸湿による変色・劣化防止。                                                                                                                                                                    |
|        | 革製品      | バッグや靴などのカビを防いで劣化防止。                                                                                                                                                              |
| 理化学分野で | ウェアラブル製品 | ヘッドフォン・マイクロフォンをはじめ各種ウェアラブルデバイス（メガネ型・腕時計型・ブレスレット型）などの高機能製品の劣化防止。                                                                                                                  |
|        | 光学用品     | レンズ・特殊ガラス・光ファイバー等の防カビ対策。                                                                                                                                                         |
|        | 写真用品     | 写真・マイクロフィルム・各種フィルム・ビデオテープ・磁気ディスク等の品質保持・劣化防止。                                                                                                                                     |
|        | 試験用品     | 試料・試薬・標本・種子・薬品の防湿保管。                                                                                                                                                             |
|        | 金属製品     | 工具・測定器・計測器の酸化防止。                                                                                                                                                                 |
|        | 電子部品     | 精密機器・電子部品（水晶振動子等）の防湿管理。                                                                                                                                                          |
|        | 粉末材料     | 金属材料・プラスチック材料・高分子材料・3Dプリンター用素材等の防湿保管。                                                                                                                                            |

## 製品保証に関して

- 電子ドライユニットの保証期間は8年、湿度計の保証期間は3年です。正しくご使用いただいているにも関わらず保証期間中に不具合を起こした場合、無料で修理をいたします。
- 修理の際は弊社 那須工場宛に送付いただきます。ほとんどの場合、電子ドライユニットや湿度計のみの修理・交換で済みますので部品単体を送付いただくことになります。  
電子ドライユニットの取り外し方法は、P. 4の「電子ドライユニット交換方法」をご参照ください。
- 不具合により生じた保管品の損害に関しては、誠に恐れ入りますが、保証対象外とさせていただきますのでご了承ください。

**電子ドライユニットは8年間の無償保証です**